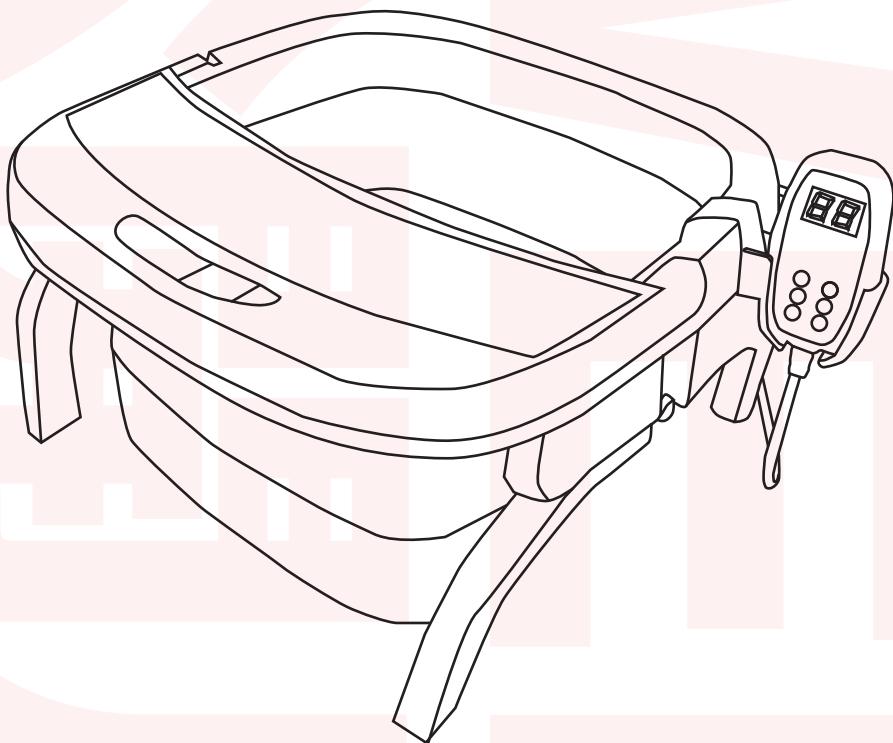


# THANKO

## 型番 :ASYU25SBW

### 取扱説明書

version1.0 t



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明  
書をよくお読みになり十分に理解してください。  
お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用  
Use only in Japan

# 安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

●誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

## △警告

死亡や重症に結びつく恐れがある内容です。

## △注意

軽症または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）

を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）

を示します。

## △警告

改造や分解をしない。修理技術者以外の人は分解したり、修理をしない。  
火災・感電・けがの原因。

修理は弊社サポートまでご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使いかたや、交流 100V 以外での使用はしない。  
発熱・発火・火災・感電・故障の原因。

電源コードは破損したまま使わない。電源コードを傷つけない。  
(加工する・無理に曲げる・高温部に近づける・引っ張る・ねじる・たばねる・重い物を載せる・挟み込むなど)  
火災・感電の原因。

差込プラグにはこりが付着している場合は、よくふき取る。  
火災の原因。

差込プラグは根元まで確実に差し込む。  
感電・ショート・発煙・発火のおそれ。

電源コードや差込プラグが痛んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。  
感電・ショート・発火の原因。

電源コードとリモコンを本体に巻き付けない。  
感電・けがの原因。

使用時以外は差込プラグをコンセントから抜く。  
けがややけど絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

必ず差込プラグを持って引き抜く。  
感電や、ショートして発火するおそれ。

落としたり、衝撃を加えたりしない。  
感電・故障の原因。

本体やケーブルやリモコンを水につけたり、  
水をかけたり、丸洗いしない。  
ショート・感電・火災・故障の原因。

医師の治療を受けているときや身体に異常を感じているとき、または下記の人は必ず医師と相談してください。

- 悪性腫瘍のある人
  - 足に静脈炎がある人
  - 妊娠中や生理中の人の足に静脈瘤がある人
  - 安静を必要とする人
  - 足に傷口がある人
  - 心臓に障害のある人
  - 足に発疹がある人
  - 知覚障害のある人
  - 糖尿病の人
- 事故やトラブルのおそれ。

次のような方は使用しない。

- 温度や痛みの感覚の弱い人
  - 自らの意思で足を動かせない人
- やけどのおそれ。

足浴以外の目的では使用しない。  
事故やけがのおそれ。

子どもだけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない。  
感電・けがの原因。

お湯をあふれさせながら使用しない。  
感電・ショートの原因。

風呂場等湿気の多い場所での使用や保管はしない。  
絶縁劣化による感電・火災のおそれ。

製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。  
発煙・発火・感電・漏電・ショート・けがなどの原因。

<異常・故障例>

- ・異常ににおいがしたり、煙が出る。
- ・触るとビリビリと電気を感じる。
- ・電源プラグ・電源コードが異常に熱くなる。
- ・電源コードを動かすと、通電したりしなかつたりする。

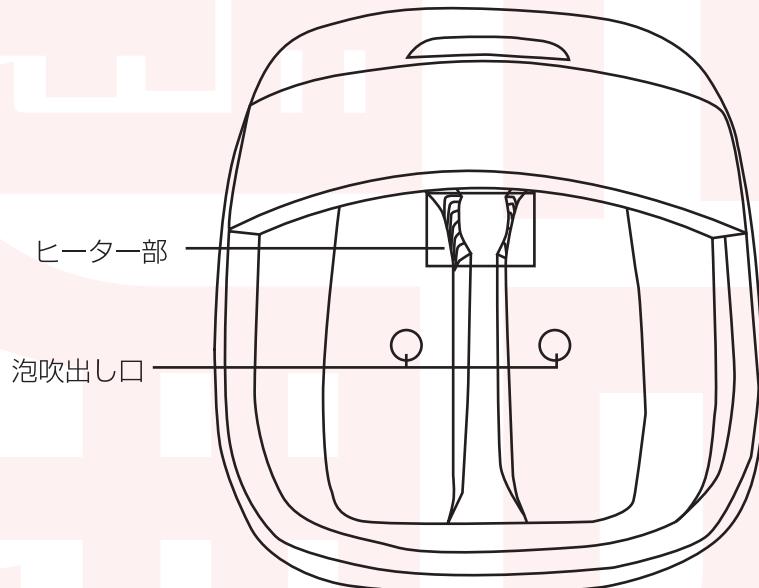
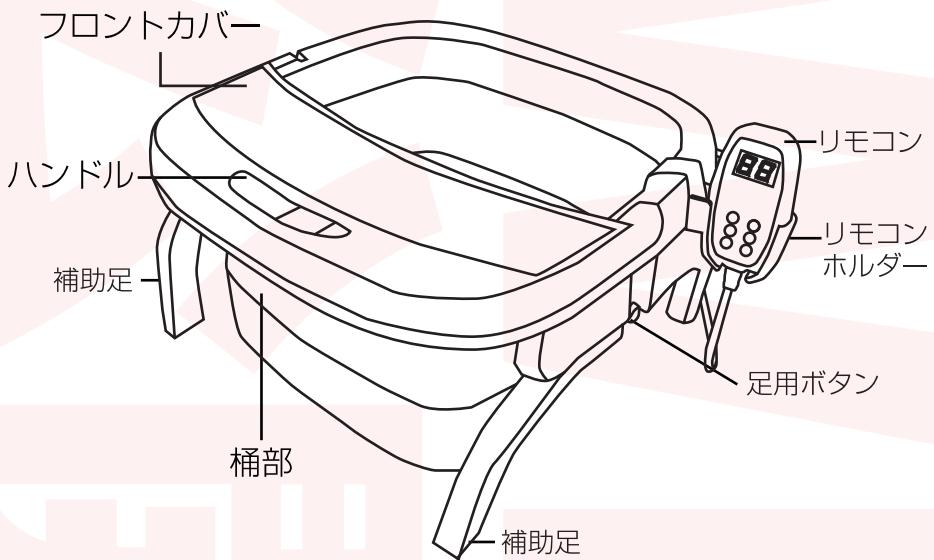
※すぐに電源プラグを抜いて、弊社サポートセンターまでご相談下さい。

# 安全上のご注意

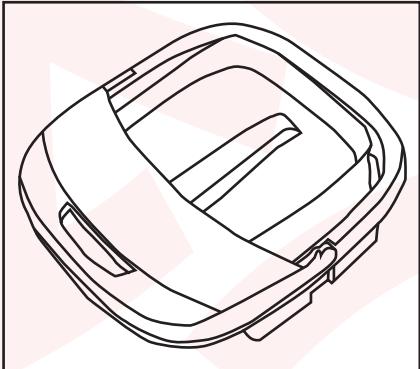
## ⚠ 注意

- |   |   |   |   |
|---|---|---|---|
|   | 落としたり、ぶつけたりして破損したら使用しない。<br>感電・発火の原因。       |    | 使用中、気分が悪くなったり、刺激がつよすぎて苦痛を感じた場合は使用を中止する。<br>事故・トラブルのおそれ。 |
|   | 不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。<br>火災の原因。           |    | 長時間連続使用しない<br>長時間の連続使用は逆効果や体調不良のおそれ。                    |
|   | ストーブやガスコンロなど熱源・火気のそばで使わない。<br>変形・故障の原因。     |    | 内側にある最小湯量以上お湯を入れる。<br>やけどの原因                            |
|   | 使用中や使用後しばらくは、高温部に直接触れない。<br>高温のため、やけどの原因。   |    | 指定の最大湯量を超えない程度のお湯を入れる。<br>水もれのおそれ。                      |
|   | 足浴槽内で立ち上がらない。<br>事故・けがの原因。                  |    | 持ち運ぶ場合は、ハンドルを持つ。<br>本体が落下し、やけど・けがの原因。                   |
|   | 通電したまま放置しない。<br>火災の原因。                      |    | お湯を捨てる場合は、両手で持つ。<br>本体が落下し、やけど・けがの原因。                   |
|   | 空だきをしない。<br>故障・火災の原因。                       |    | 使用後は本体内のお湯を必ず捨てる。<br>事故・トラブルの原因。                        |
|   | 運転中に移動させない。<br>やけど・けがの原因。                   |    | 熱湯は入れない。<br>やけどの原因。                                     |
|  | ぬれた手で、差込プラグの抜き差しやリモコンを触らない。<br>感電やけがをするおそれ。 |   | 水道水以外での使用はしない。<br>事故・トラブルの原因。                           |
|   |   |  | 入浴剤、アロマオイル等の香料、薬剤は使用しない。<br>事故・トラブルの原因。                 |

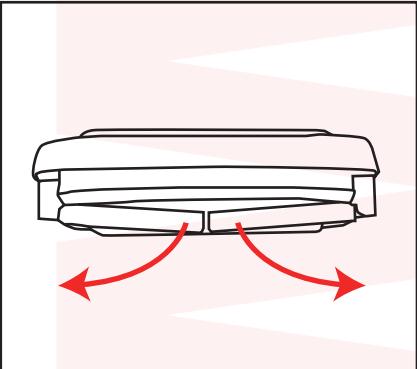
## 各部名称



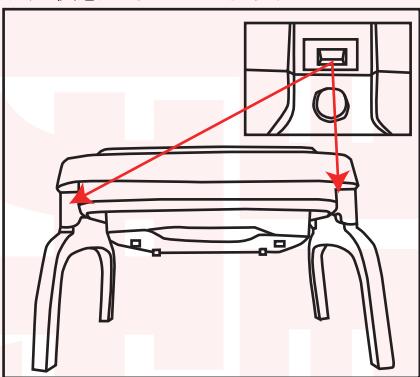
## 組み立て方



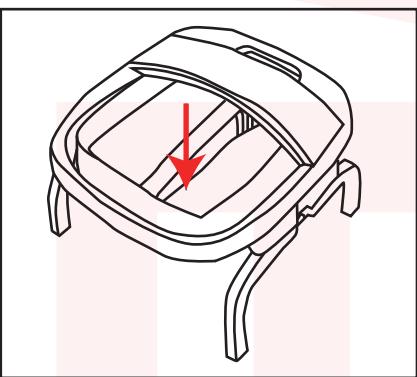
①お買い上げ時、本製品は折り畳まれた状態になっています。



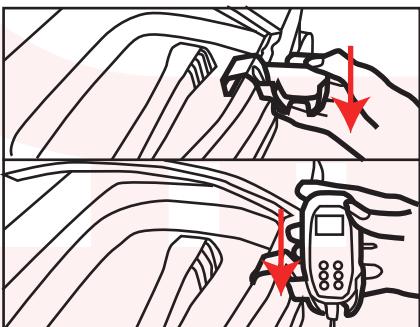
②2本の脚を起こします。



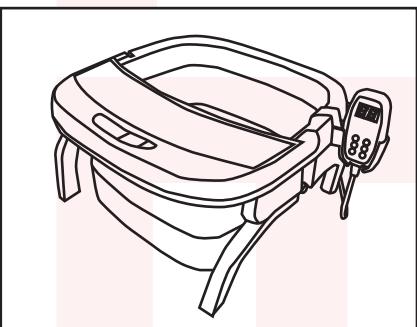
③足用ボタン上のフックがはまり、カチッと音がなるまで起こしてください。



④脚がしっかりと起きたら、次に中央部を下に押し下げます。



⑤リモコンホルダーを本体側面にセットし、リモコンを差し込みます。



⑥組立完成です。  
使用する際は、必ず補助足を起した状態にしてください。補助足を使用しないと倒れたり、桶部分が折り畳まれお湯がこぼれる原因となります。

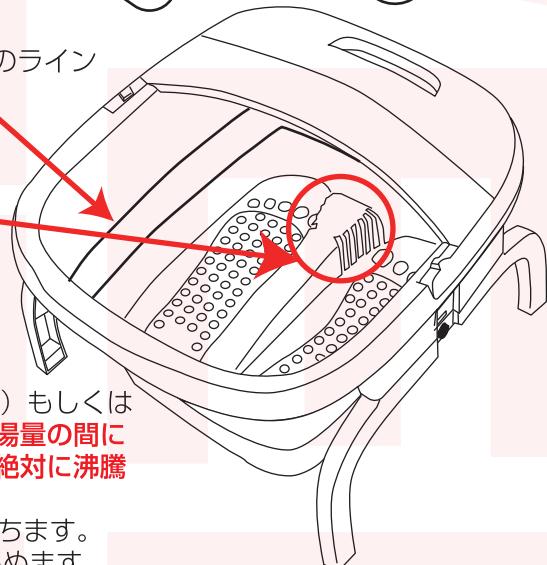
## 使用前の準備

①足ふき用のタオルを用意します。床が濡れるのが心配な場合は、周りにもタオルを敷いて下さい。



最大湯量：  
折り目の上のライン  
約 7L

最小湯量：  
ヒーター部が完全に  
水に隠れる程度  
約 3L



②バケツなどでお湯（50度以下）もしくは水を入れます。**※必ず最小～最大湯量の間に**  
**なるように調整してください。****※絶対に沸騰したお湯は入れないでください。**

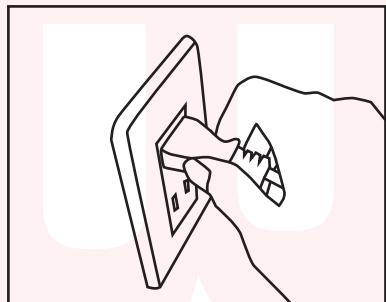
お湯の場合：約35～47度を保ちます。

お水の場合：約35～47度に温めます。

完全に温度が上がるまで約10～30分程度かかります。（水の量・温度により、お湯になるまでの時間は前後します。）

**足を起こした状態では多少のぐらつきを感じる事がございますが、桶部に水を入れると安定致します。****※補助足を使用しないとお湯がこぼれる原因となります。**

③プラグをコンセントに差し込みます。**※濡れた手で差し込まないでください。**



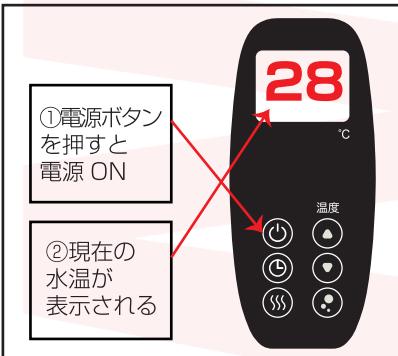
# 使い方

## ①プラグをコンセントに差し込む



プラグをコンセントに差し込むと、リモコン画面に「OF」と表示されます。

## ②電源の入れ方



電源ボタンを押すと電源が入り、現在の水温が表示されます。

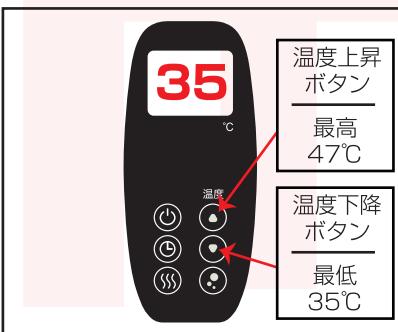
## ③温度調整 / ヒーターOFF



①電源が入りましたら、ヒーターによる加温が始まります。次に温度調整ボタンの▲▼を操作し、温度を設定してください。詳しくは次の項目「※温度調整について」をご確認ください。設定温度になりましたら加温が停止し、その温度を維持します。

②ヒーター動作中にヒーターボタンを押すと加温が OFF になります。

## ※温度調整について



温度調整は 1°Cずつ調整できます。(設定温度に達してもお知らせ音などはありません。)

(47°Cを超えて温度上昇ボタンを押すと、最低温度の 35°Cに戻ります。同じく 35°C以下にボタンを押すと最高温度の 47°Cに数字が飛びます。)

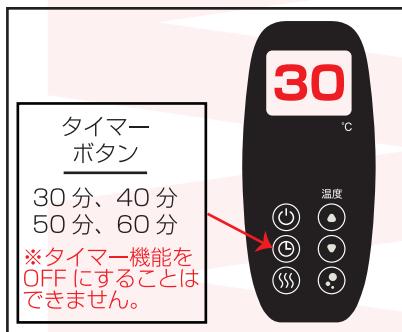
# 使い方

## ④バブル調整



バブルボタンを押すと、バブル機能がONになります。足裏からバブルが出ます。ボタンをもう一度押すと、OFFになります。足湯を加熱した際、桶のつま先側のヒーター周辺は温度が高温になりますのでご注意ください。  
熱いと感じたお客様はバブル機能をご使用頂く事を推奨いたします。バブルでお湯が攪拌され桶全体の温度が一定となります。

## ⑤タイマー電源 OFF 調整



タイマーボタンを押すと、電源OFFの時間調整ができます。押すたびに30、40、50、60分と設定時間を変えることができます。タイマーの初期設定は30分になっています。

※安全のため、タイマー機能そのものをOFFにすることはできないようになっています。  
※30分以上連続使用しないでください。30分以上使用する時は、いったん足を湯から上げ、連続使用を避けてください。

## ⑥足を入れる



イスなどに座った状態で、足を入れます。足が楽な状態で行って下さい。

## ⑦熱くなったら

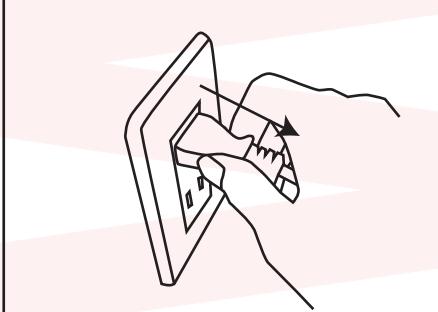


熱くなってきた場合は、フロントバーに足を置くこともできます。  
30分程度の使用をお勧めします。  
長時間のご使用はおやめください。

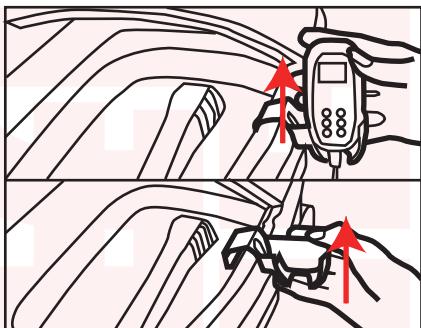
## 使用後



①電源ボタンを押します。電源が切れ、リモコンに「OF」と表示されます。



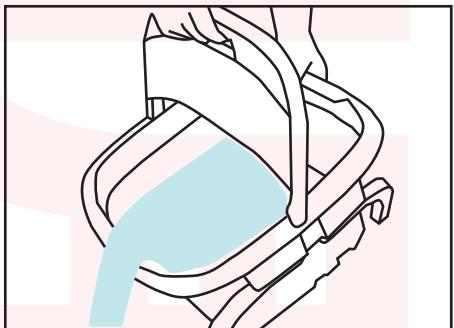
②プラグをコンセントから抜きます。



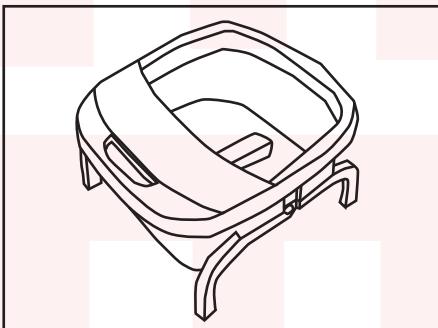
③リモコン、リモコンホルダーを取り外します。



④フロントカバーをおこし、ハンドル穴に指を通して持ちあげます。



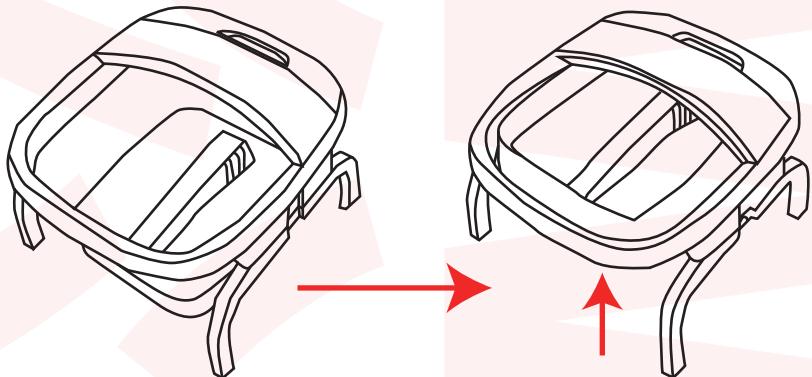
⑤お湯を捨てます。※お湯を捨てる際は両手で本製品を支えて下さい。



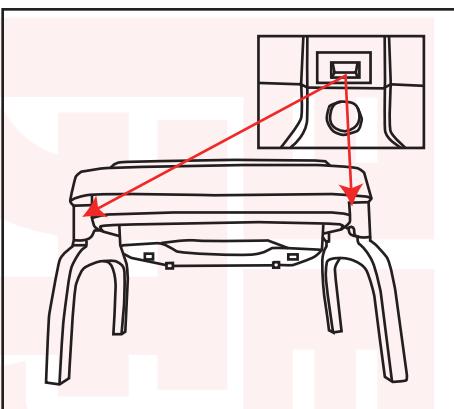
⑥よく内部を乾燥させます。

※お湯を捨てるとき、プラグとリモコンを濡らさないようご注意ください。  
※ご使用後は必ず電源ボタンを押し、電源を切ってコンセントからプラグを抜いてください。

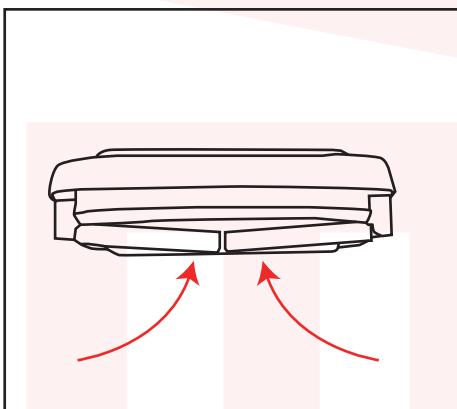
## 片付け方



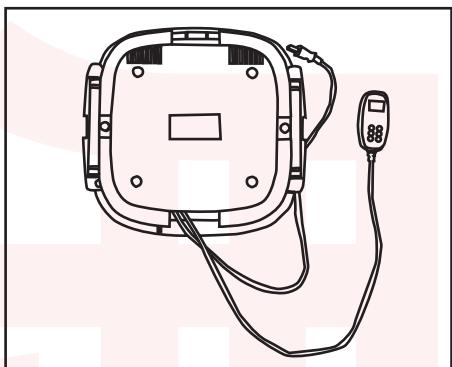
①桶部を折りたたみます。



②足用ボタンを押してフックをはずします。



③補助足を折りたたみます。



④裏側はこのようになります。

◆お手入れについて  
**本製品は完全防水ではありません。  
丸洗いはしないでください。**

お手入れする場合、絶対に流水やつけおき洗いをしないでください。

お湯や中性洗剤を湿らせた布で汚れをふきとってください。

※シンナーやベンジン、アルコールは使わないでください。

変色・劣化及びヒビが入るおそれがあります。

## 仕様

サイズ	折り畳み時：幅約 360× 高さ約 90× 奥行約 350(mm) 使用時：幅約 360× 高さ約 180× 奥行約 350(mm)
重量	約 1650g
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz
定格消費電力	500W
サーモスタット	85 度
温度ヒューズ	117 度
容量	3 ~ 7L
温度調整	35 ~ 47°C(±1 度づつ)
タイマー設定	30/40/50/60 分 (電源 ON 時必ずタイマー作動、タイマーは OFF に出来ません)
対応足サイズ	27cm(横幅 11cm)まで
電源ケーブル長	180cm
空だき防止機能	あり
その他	屋内用
エラー表示	温度が 60 度を越えると「EO」エラー表示が出ます。温度が 60 度以下になると「EO」エラー表示が消えます。温度が下がってもエラー表示が消えない場合は使用を中止してください。
セット内容	本体、リモコンホルダー、日本語説明書
保証期間	購入日より 12 カ月

※納品書・レシート等が保証書の代わりとなります。

サポートを受ける際に必要となりますので、保管して下さい。

※電源は必ず本製品の定格以上の容量をもつコンセントをご使用ください。

※電気の通ずる部分は水に浸さないでください。

※必ず最小湯量以上の水・お湯を入れてください。

※最大湯量を超える量の水・お湯を入れないでください。

※熱湯を入れないでください。

※内容品に記載している以外の物は付属しません。

※落としたり強い衝撃を与えないでください。

※分解しないでください。

※修理・改造をしないでください。

※子供の手の届かない場所でご使用・保管してください。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があり、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

## サポートのご案内

### お問合せ・修理をご希望される場合

<https://www.thanko.jp/view/page/support>

にアクセスして、サポートページよりお問い合わせください。

QRコードを読み取ることでもアクセスすることができます。



### 不具合品のご送付先

ご連絡なく修理品を送付された場合、そのまま返送となります。必ず上記のページからお手続き後、ご送付ください。

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1  
EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問合せメールアドレス :support@thanko.jp (自動返信にて上記 URL をご案内します)